

きれいに届けます！ 切り花ダリアの出荷技術

概要 Abstract

ゴージャスでおしゃれなダリアの切り花は、結婚式などで大人気です。道内の生産量も増えており、ホームユースへの用途拡大が期待されています。大きく美しい花を楽しむためには、花が開いてから切るのが理想ですが、輸送中に花弁が傷みやすくなり、クレームの原因にもなっています。そこで、切り前（切るタイミング）を早くして花の傷みを防ぎ、なおかつ大きく美しく咲かせる方法を開発しました。



成果 Results

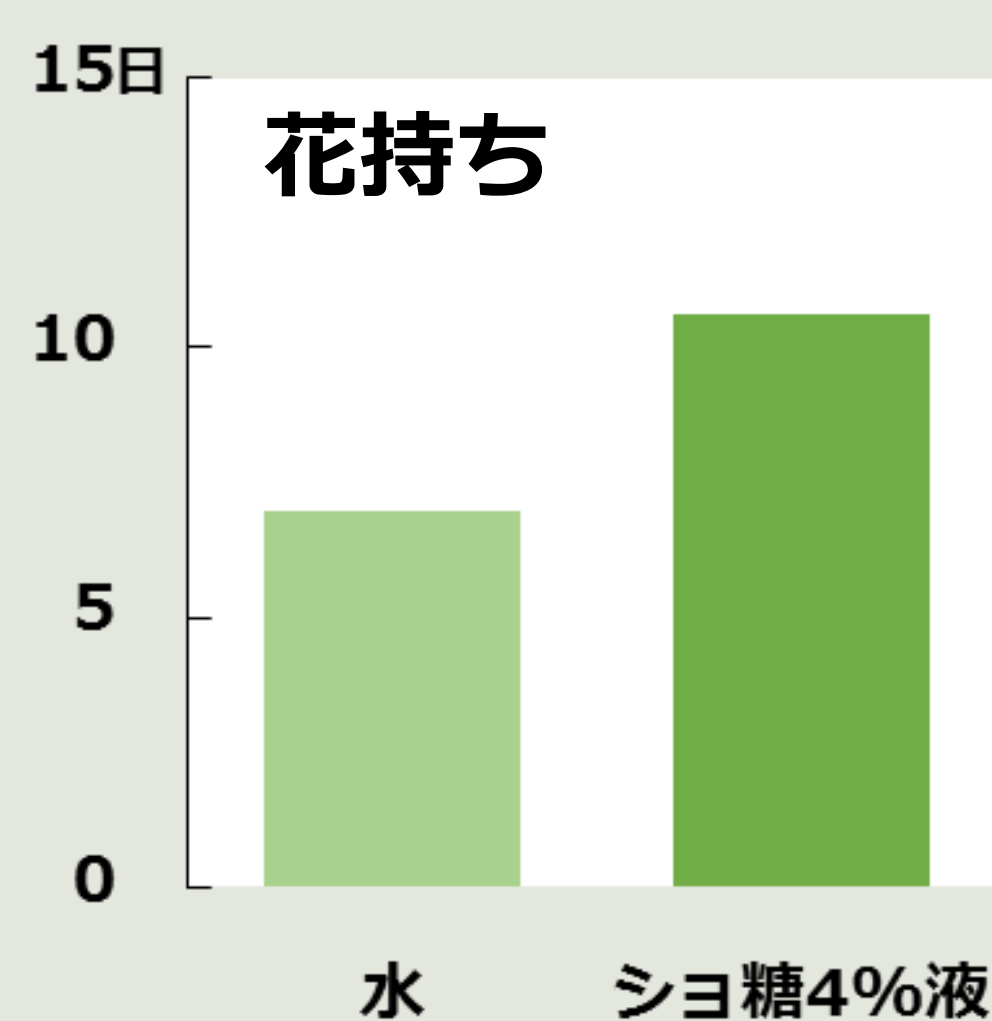
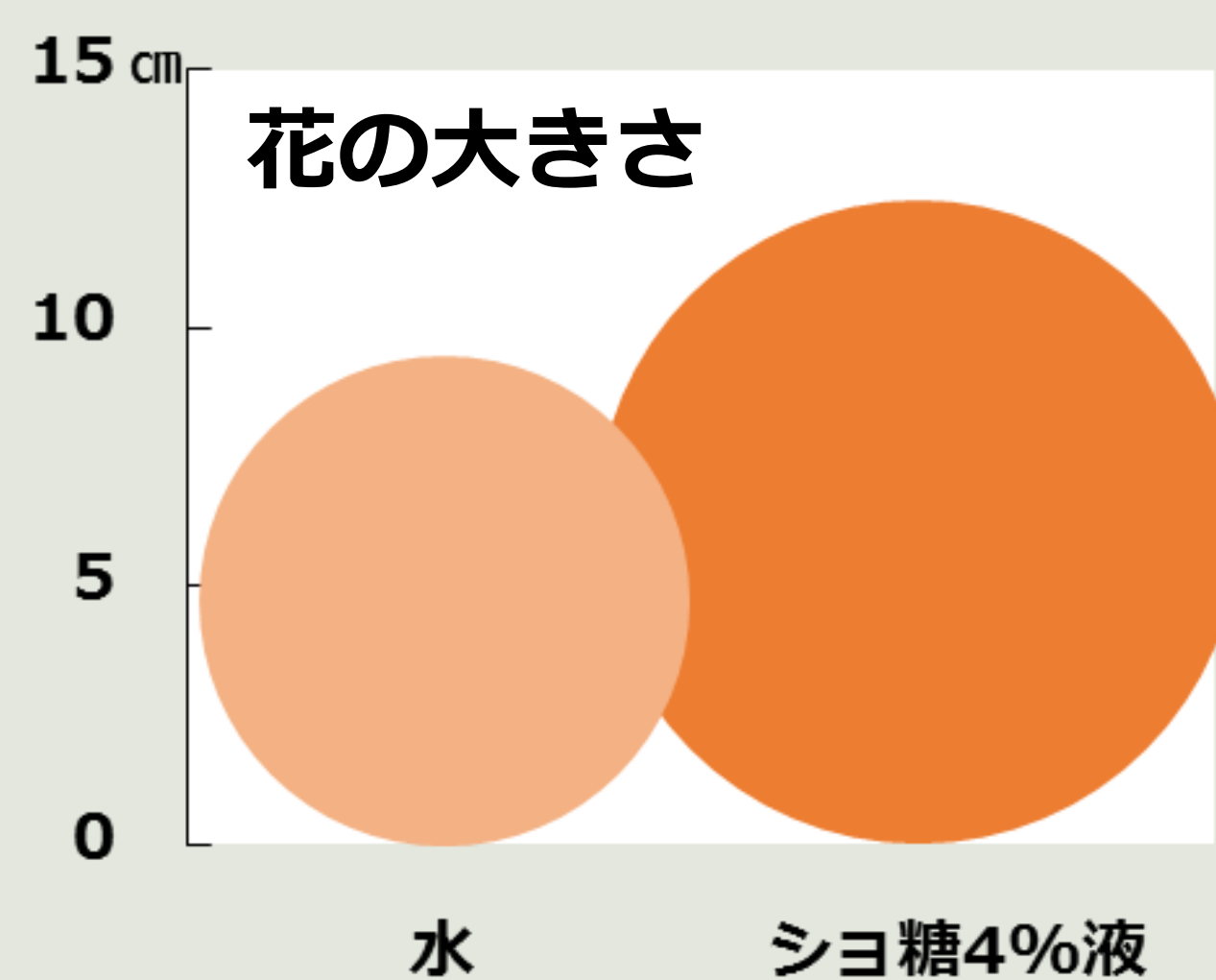
これまでの切り前では花弁が傷つきやすくクレームにつながります



切り前を早くしすぎると、花が開かない、色があせるなどの悪影響が出ました

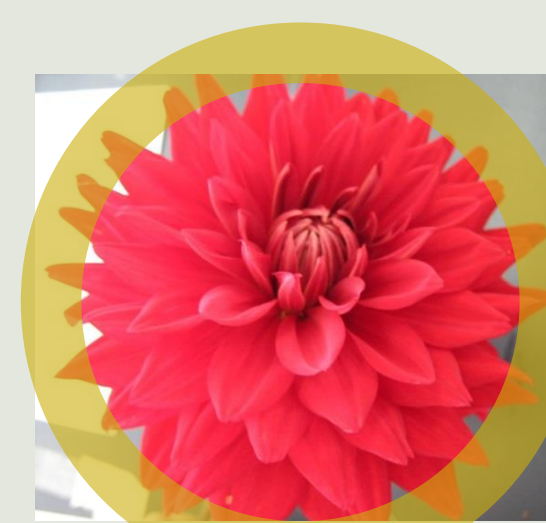
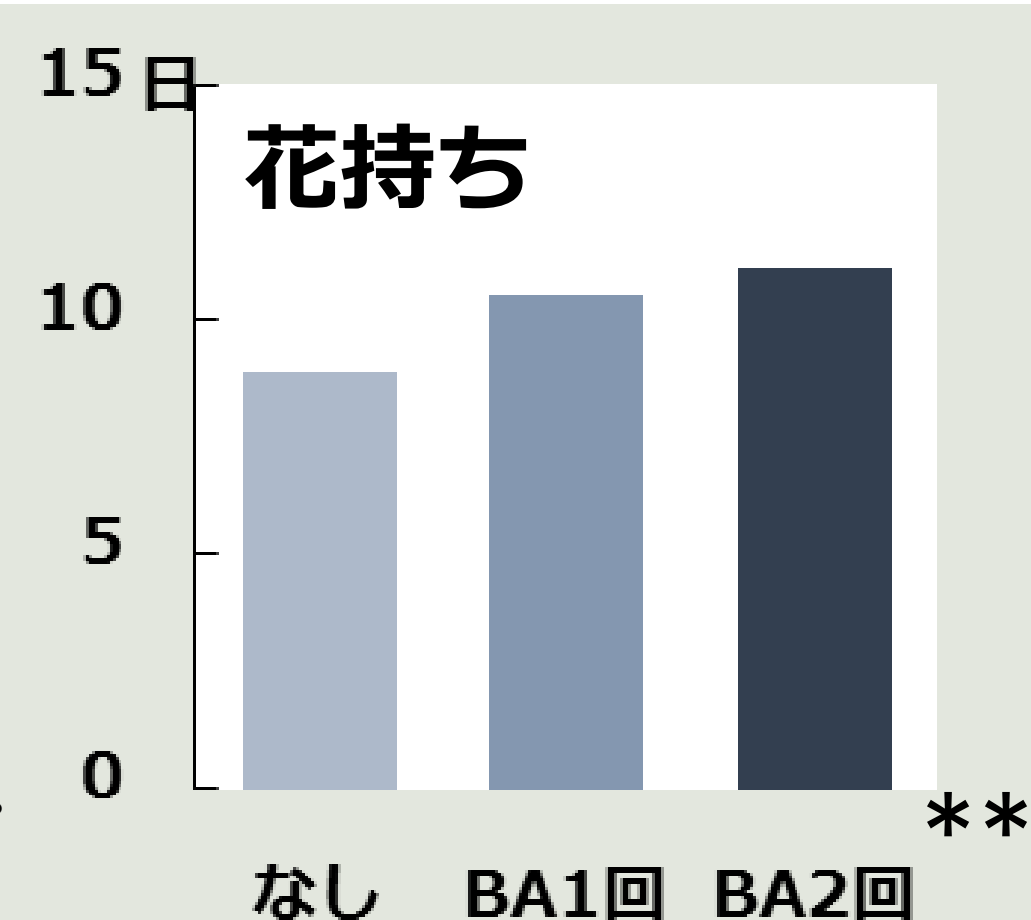


切り前を少し早くして、シヨ糖を吸わせると花が大きく開き、花持ちもよくなりました



シヨ糖を吸わせた花にBA含有剤*を噴霧すると更に花持ちがよくなりました

* BA含有剤：6-ベンジルアミノプリンを含む市販品質保持剤。
ダリアやカラーで花持ち延長効果が確認されている。
**BA1回は前処理時、2回は前処理時と着荷後に噴霧



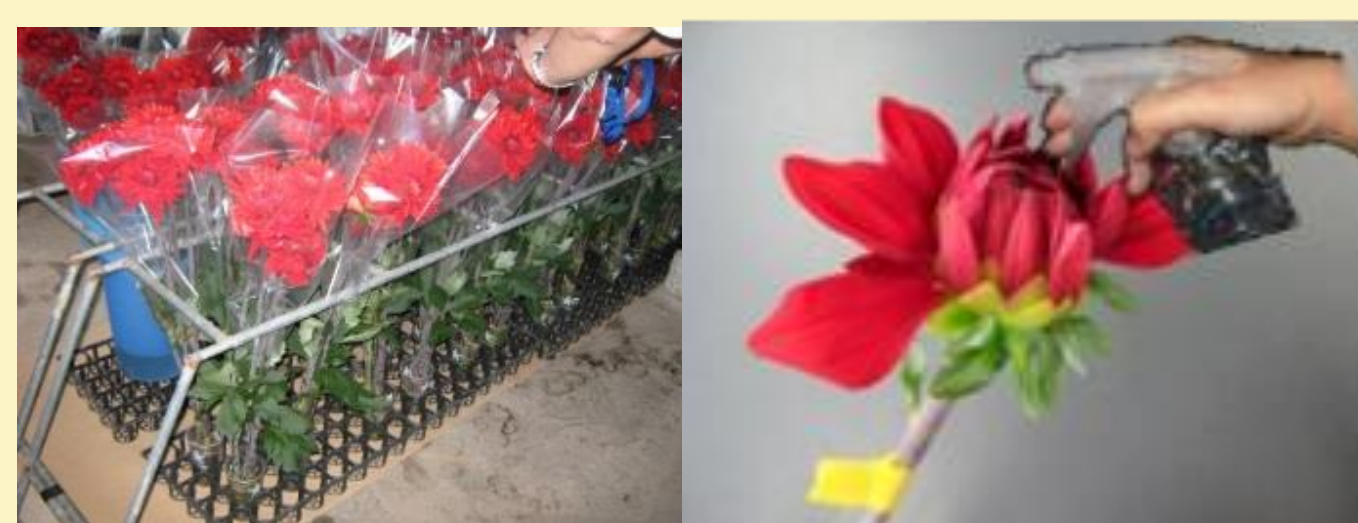
新しい出荷手順

採花



1列花弁展開

前処理



シヨ糖4%液 BA含有剤噴霧
+ 抗菌剤

輸送処理



シヨ糖4%液
+ 抗菌剤

着荷



3～4列花弁展開

販売



直後 ～ホームユース
2日後 ～結婚式など

普及 Dissemination

- 今後拡大が期待されるホームユースに適した技術です
- 小売店でもBA含有剤処理を行うと更に花持ちがよくなります

連絡先 Contact

花・野菜技術センター
研究部 花き野菜グループ
0125-28-2800
hanayasai-agri@hro.or.jp